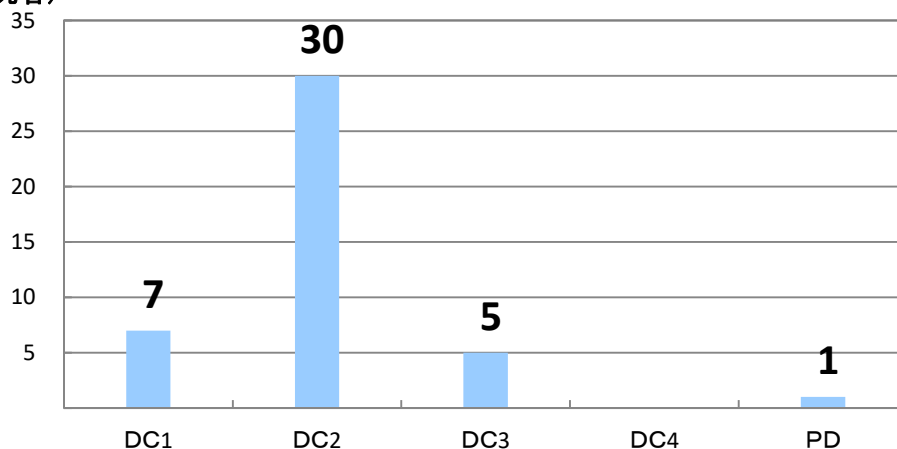


第34回(H29第3回)赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

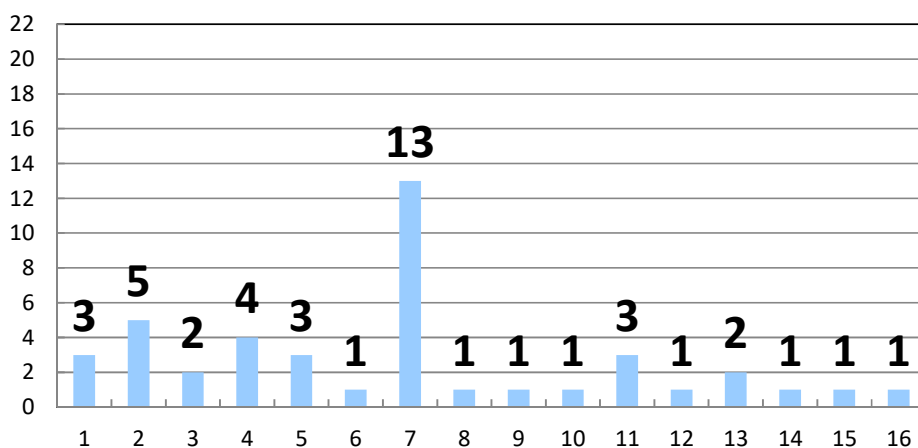
[1] 回答者数:研究者43名・企業43名

学年(研究者)

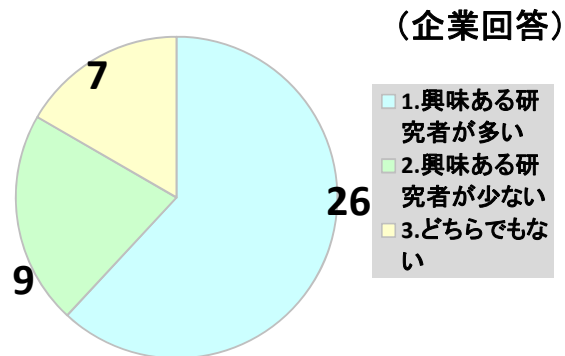
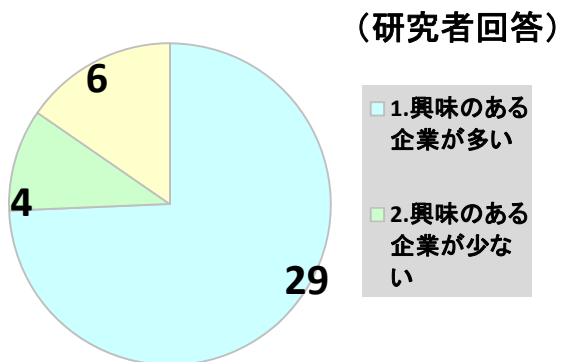


所属(研究者)

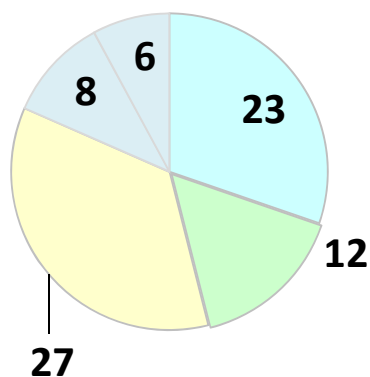
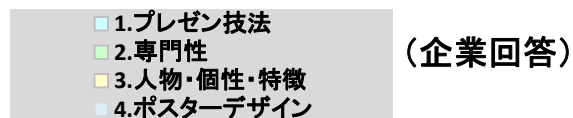
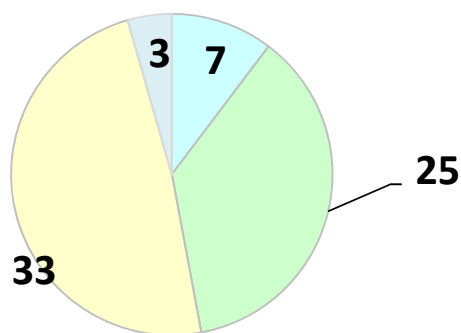
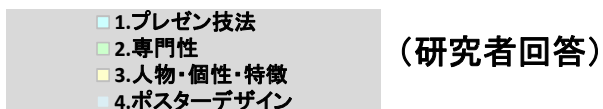
1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/薬学/保健科学
10. 獣医学研究科
11. 東北大
12. 名大
13. お茶大
14. 横国大
15. 兵庫県立大
16. 大阪大



[2] 興味のある企業/研究者はいましたか



[3] ポスターセッションでアピールできた点(研究者)/注目する点(企業)はどこですか



欄外コメント

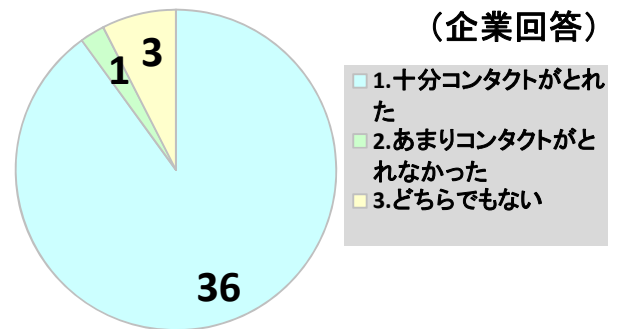
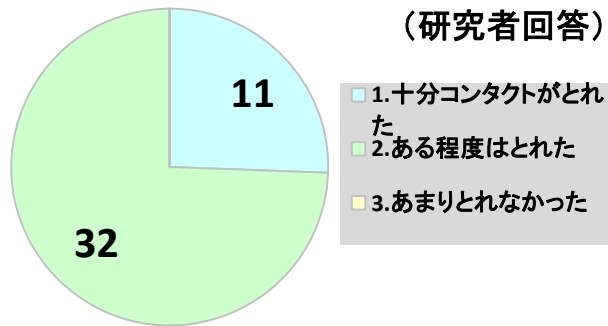
- ・質問に的確に答えてくれるかどうか
- ・わかり易い説明
- ・研究の伝え方、内容
- ・わかり易さ、実用性
- ・人の話を聞く力
- ・論理性、わかりやすさ

[3-1] ポスターセッションについて今後へ向けて一言
(良かった点、改善したい点、期待することなど)

(研究者)

1	研究についてもう少しデータを交えて説明出来ればよかった。
2	ポスターデザインをもう少し改良したい。
3	体力をつける。
4	どこが他人と違うのかわかりにくかった。
5	もっとアピール
6	ANAの方に多趣味で人柄がよく伝わるプレゼンで良いと言われた。
7	もう少し自分のやりたいことを具体的にしたいと思います。
8	ポスターの内容を詰め過ぎた。
9	もう少し専門性をアピールするようにすべきだった。
10	第一志望の企業にもう少しアピールできればよかった。
11	興味のある企業と話が出来てよかった。
12	対話のキャッチボールの精度を良くしたい。
13	隣との間隔がもっと広い方がありがたかった。
14	個性アピールをもう少し面白みを加えてやりたかった。
15	もっとわかり易く伝える。
16	人物のアピールを改善したい。
17	樋口先生に見ていただいて非常に参考になりました。
18	色々な企業の方に興味を持ってもらえてありがたかった。
19	もっと人を呼び込みたかった、空白の時間があつた。
20	今回は前回と比べて注目をひけていた。書いたがあまり語れなかった部分はどう削るか検討したい。
21	今後何をしたいか具体的に説明できるようにしたい。
22	大きく専門性が異なる人は適宜発表内容を変えた方がよさそう。(相手の話を聞く反応で感じた。)
23	エントリーに向けての方向性が定まった。
24	企業の方が良い雰囲気を作ってくれたときは、和やかだったが、無表情で対応されたときにこちらから和やかにすることが出来なかった。
25	通りかかる人に声をかける勇気を持つべきだった。

[4] 全体を通して、企業/研究者とコンタクトがとれましたか



[4-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言
(良かった点、改善したい点、期待することなど) (研究者のみ)

(研究者)

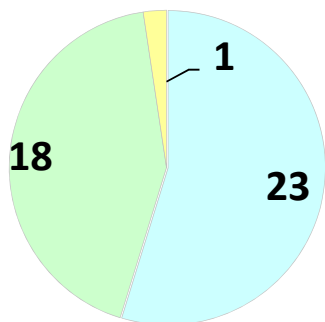
1	屋食の席で隣に座った企業の方と長く話せ、その後プレゼンタイムに強みを見せられたのが良かった。
2	もっと話しかけていけばよかったと思う。
3	専門にとらわれ過ぎた。
4	全く考えていなかった製薬の方から声をかけていただいて視野が広まった。
5	回る順番を間違えた、人気ある企業は先に。
6	もう少し積極的に集められるようにしたい。
7	異分野の人ばかりで少し辛かったです。
8	就活頑張ります。
9	2回目で要領を得ていたのである程度、6社を見込みをつけて回りきれた。
10	具体的な採用の話を聞いてよかった。
11	今までよりも名刺交換が出来るようになった。
12	自分から声をかけに行く。
13	少し個々の人と話す時間が長すぎた気がするので、次回は時間も気にしたいです。
14	今まで感心を持っていなかった企業のマッチングや自分の強みがわかった点。
15	企業の方と密に交流出来た。
16	様々な事に興味関心を抱く性格が伝わったようなので、今後もアピールしていきたいです。
17	あらかじめ訪問するブースを決めておいたので回りたい6か所を回る事が出来た。
18	事前に参加企業の方のリストが欲しかった。
19	おおよそ良かったが、質問があまり出せなかったので考慮したい。
20	専門外の分野にも積極的に声をかけたい。

21	ついつい社の人と長く話してしまい、10分で話しきるコツを見つけたい。
22	話すことで初めてわかる企業のニーズがわかりよかった。
23	いくつか名刺を渡し損ねてしまった。交流会で渡します。
24	前回よりかなり簡潔に説明できたと思う。

[5]参加企業/研究者に対する今後の対応をお聞かせください

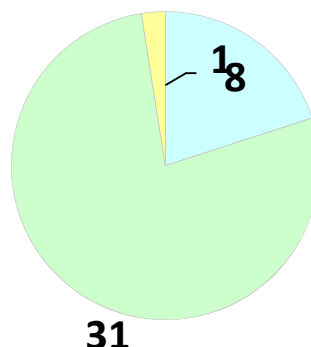
- 1.今後交渉を進めたい
- 2.興味のある企業があった
- 3.コンタクトを取りたい企業はない

(研究者回答)



- 1.採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2.採用については未定だが、今後もコンタクトを取りたい研究者がいた
- 3.コンタクトを取りたい研究者はいない

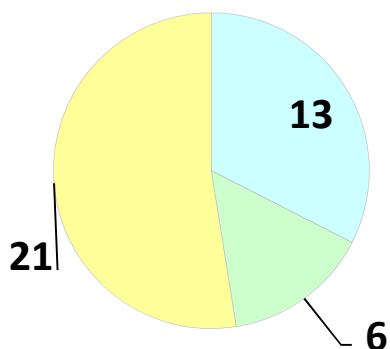
(企業回答)



[6]インターンシップについて

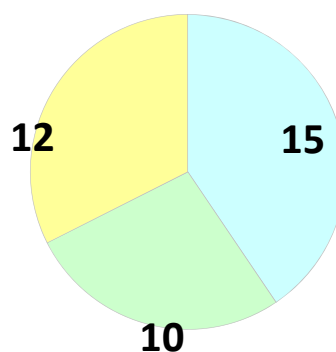
(研究者回答)

- 1.行きたい企業がある
- 2.希望する企業はなかった
- 3.行くつもりはない



(企業回答)

- 1.受け入れを表明している
- 2.受け入れてもよい
- 3.受け入れは難しい



欄外コメント(企業)

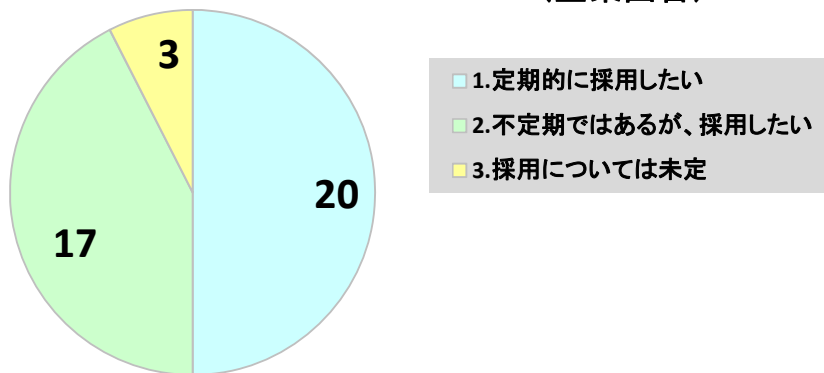
- ・詳細については別途ご相談させていただきます。
- ・研究所の守秘性を担保する面から。
- ・今のところ有効なプログラムが無いため。
- ・ただし、調整が必要です。
- ・短期のものしか実施しておらず、今後検討が必要。
- ・研究所を立ち上げている所で、受け入れ可能部署が現在少ない。
- ・現在テーマを検討中。
- ・制度準備中です。
- ・現在、受け入れ体制構築中です。整いましたら、ご相談になります。
- ・製薬企業の研究所で実験業務を行っていただくのは、規制の観点から難しい。

受入を表明している企業

- ・みずほ第一FT
- ・データフォーシーズ
- ・ノバルティスファーマ
- ・京セラ
- ・NTT
- ・住友電工
- ・マルハニチロ

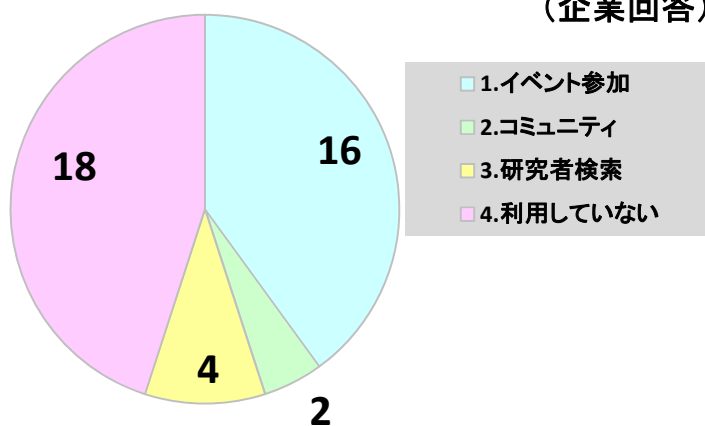
[7]PD・DC採用について(企業のみ)

(企業回答)



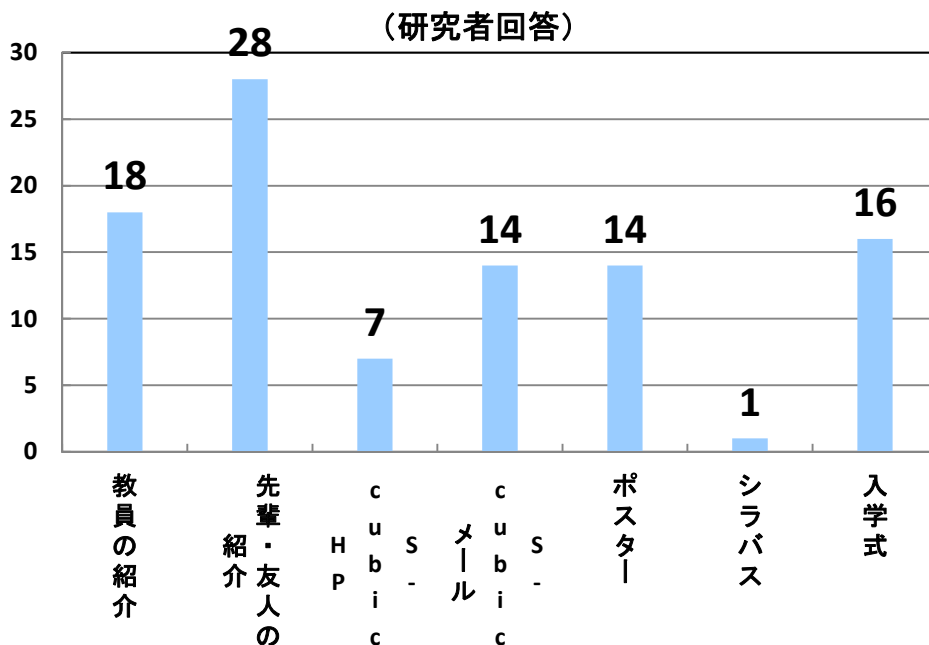
[8]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業回答)



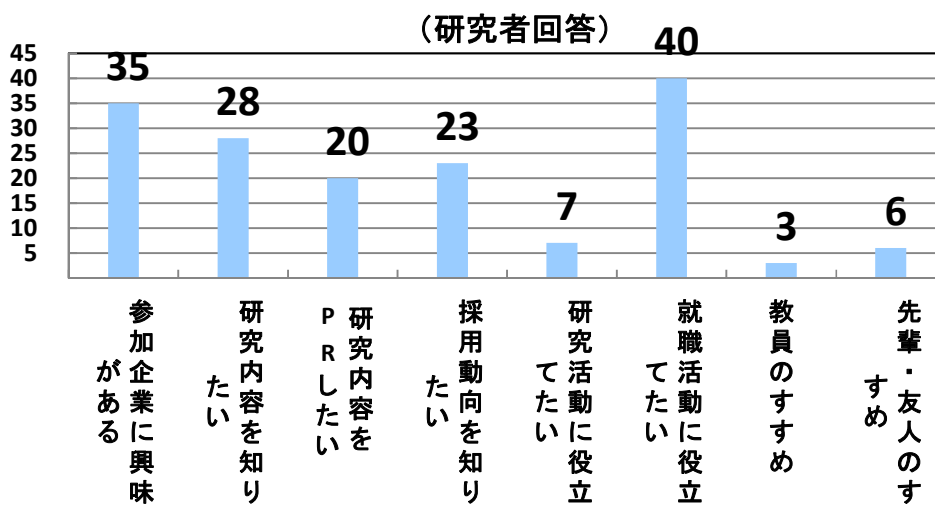
[9]「赤い糸会&緑の会」の開催を、どのように告知したら良いと思いますか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 研究所・学内の展示ポスター
6. 学内便による案内
7. 今年度のシラバスを見て
8. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内



[10]「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

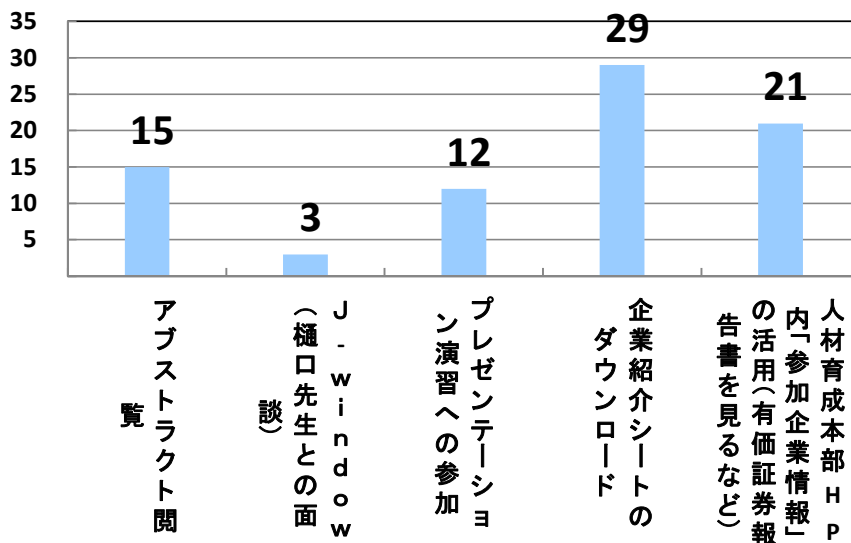
1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから



[11]参加前に準備として取り組んだことについて(複数回答可)(研究者のみ)

1. アブストラクト閲覧
2. J-window(樋口先生との面談)
3. プレゼンテーション演習への参加
4. 企業紹介シートのダウンロード
5. 人材育成本部HP内「参加企業情報」の活用(有価証券報告書を見るなど)

(研究者回答)

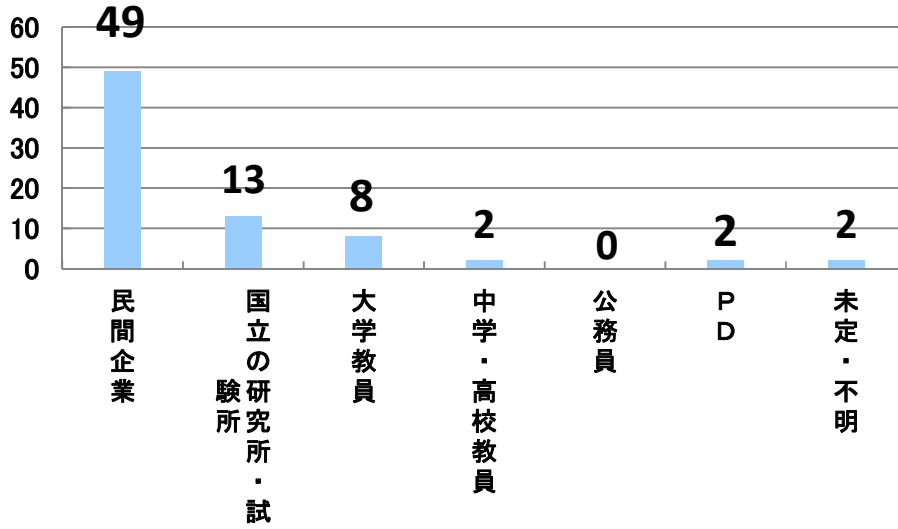


[11-1]事前に取り組んだことで特に効果のあったもの(研究者のみ)

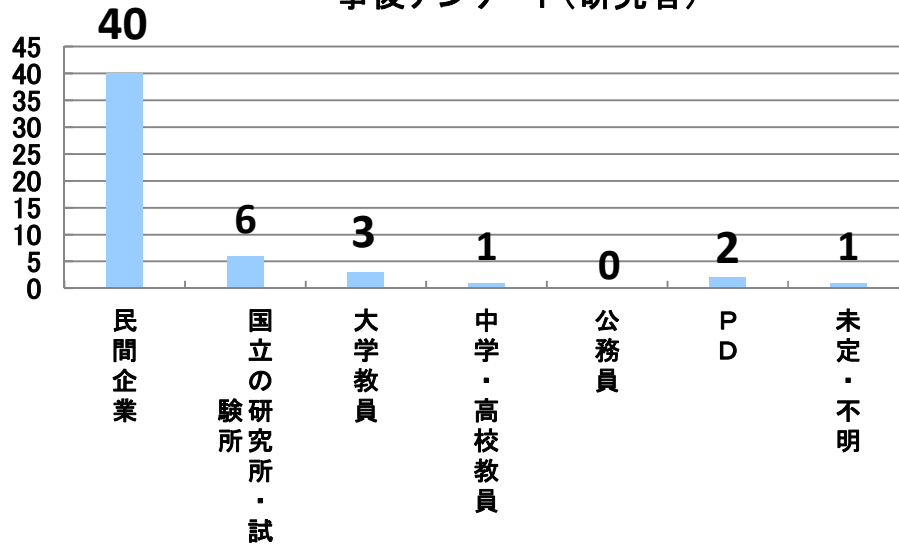
1	参加企業情報の活用
2	企業、インターン
3	下調べで事業の概念を知ることは重要。
4	ESの添削が役に立った。
5	事前に企業研究をする上でとても役に立った。
6	話し方の再確認ができた。
7	プレゼン演習への参加
8	先輩アブストラクト資料
9	プレゼン演習である程度イメージを持って臨めたことで緊張がそこまでなく発表出来た。
10	先輩のアブストラクト閲覧で提示すべき情報のレベルを意識できた。
11	人材育成本部HP
12	J-windowでの添削とプレゼンテーション演習。
13	J-window、先輩アブストラクトの閲覧
14	樋口先生のフィードバック
15	プレゼン演習である程度イメージを持って臨めたことで緊張がそこまでなく発表出来た。
16	プレゼンの確認が出来た

[12]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)

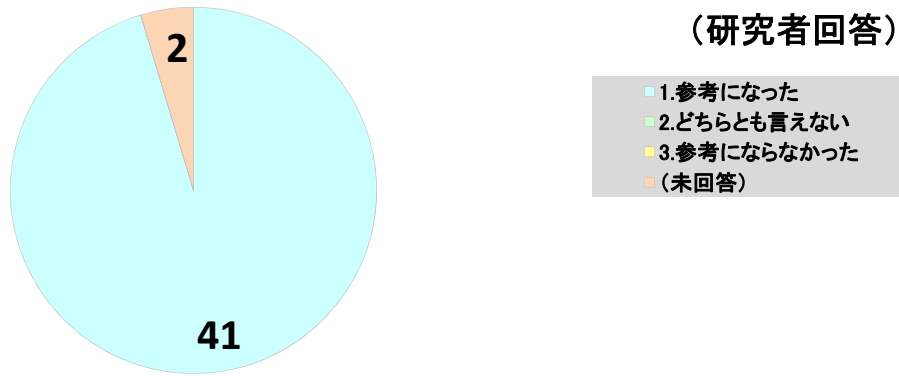
事前アンケート(研究者)



事後アンケート(研究者)



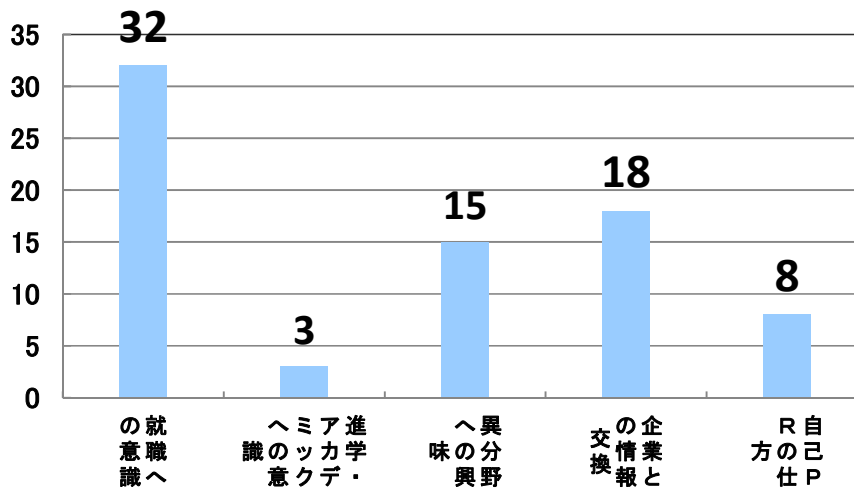
[13]「赤い系会 & 緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？（研究者のみ）



[13-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？（複数回答可）（研究者のみ）

1. 就職への意識が高まった
2. 進学・アカデミックへの意識が高まった
3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた
5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった

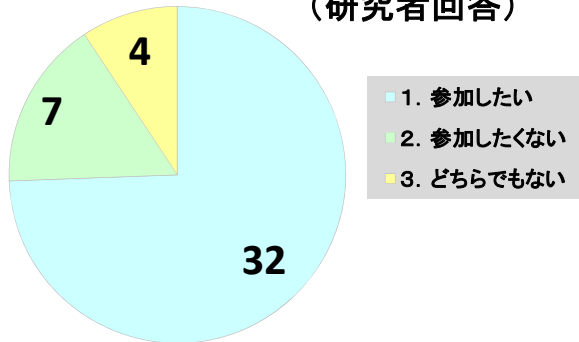
(研究者回答)



[14]コンソーシアム(全7大学)の取り組みについて
連携校マッチングイベントに参加可能なことについて(研究者)

連携大学の学生が参加していることについて(企業)

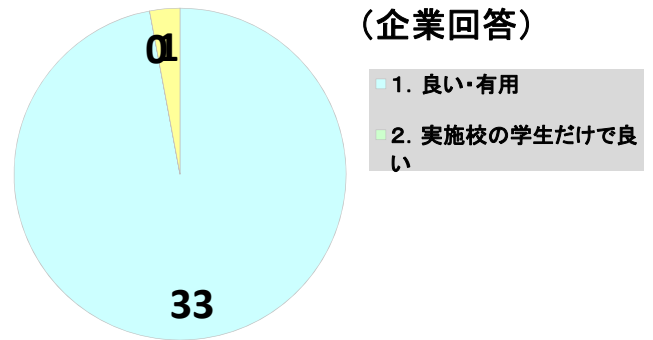
(研究者回答)



欄外コメント

- ・主催大学によって参加企業のジャンルの偏りが違うため。
- ・チャンスが増えて良い

(企業回答)



欄外コメント

- ・大学間での連携があることで、学生の視野が広がるし、いい意味でライバル意識が芽生えると思う。
- ・一度のイベント参加で複数の大学の学生と交流できる点が良いと思います。
- ・多様な人材に同時に会えて、非常に良いと思う。
- ・学生と直接コミュニケーションを取る機会があるのはとても良い。

[15]全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	改めて参加しなければわからないことが多く、本当に得る物が多かったです。今後とも参加を重ねて、情報収集を続けたいと思います。
2	企業との交流が盛んに行うことができ非常に良かった。
3	楽しくコミュニケーションできるチャンス前より増えた。
4	非常に有意義でした。しかしかなり疲れました。
5	既に選考で落とされてしまった企業の対応に少し困りました。
6	企業が異なると得られる情報量や質、自身への影響もわかり大きな意味があった。
7	良い機会でした。
8	内定を取れるようにつなげたい。
9	業種別、業界別で開催するとよりよくなると思う。興味のある企業と話ができて、大変有意義な会でした。
10	知らない業種について知れるのは良かった。
11	企業をイメージするのに良い機会だと思います。
12	2回目になるだけで雰囲気わかり、落ち着いて時間内にも余裕を持って回ることができた。
13	時間を目いっぱい使っただけのはうれしいが、もう少し休憩が欲しかった。
14	会場が広い方がやりやすかった。
15	D1だったが非常によい機会。会社への実感がわいた。
16	お昼ご飯の量がちょうどよかった。(いつもは話しながら食べるには少し量が多かったの)
17	Output出来る機会があることは良いと感じた。
18	自分の能力を活かせる企業があつてよかった。
19	最初の企業説明の時間が長く、集中力を維持することが少々大変でした。知らなかった企業の事を知れた点は良かったので、もう少し短い方が良いと思いました。
20	分野をある程度分けてみる。情報系機械系など。
21	企業の内容や気が合いそうかどうかなどを判断できたのでとてもよかった。
22	今回も楽しかったです。企業の方と深くお話しをする機会をいただきありがとうございました。
23	異分野のことも知れる機会にもなった、視野が広がる点でとても良い。
24	くだけた話と真面目な話をするバランスが良く、非常にためになった。
25	朝から夜まで疲れますが、このような場を用意してくださりありがとうございます。
26	会社と学校の違いがよくわかってよかった。

(企業)

1	毎年参加しているが、年々内容や運営が充実していているのを感じる。
2	大変良いイベントだと思います。今後も継続的に参加させていただければと思います。
3	貴重な博士学生と交流できる場であると感じた。

4	年々学生のプレゼン力が上がっている。
5	ポスターセッションの時間を、可能ならばもう少し長くしていただけると個別コミュニケーションがよく深まると思われました。
6	DC,PDと会える大変ありがたいイベントです。
7	学生視点でみると、とても良い企画、イベントが行われていると思います。企業としても学生とフランクに接することができる良い機会です。
8	開催時期も良く、優秀な学生が多い印象。
9	ポスターセッションの時間が短く、聞きたい学生を全員まわることができなかった。
10	学生さんのポスターのレベルが年々高くなっている。(OGとして感じます)また、私の時とは赤い糸会のシステムが少しずつ良い方向へ変わっていていると感じました。
11	初めて参加させていただきましたが、学生のポスタープレゼンなどご指導が伺えるようすであり、学生にとって大変いい機会になっていると率直に感じました。企業にとっても学生と知り合える貴重な機会となりました。
12	非常にしっかりと運営されていた事に感銘を受けました。
13	当社にマッチングしそうな学生が少ない。
14	今回はじめて企業側としてこの回に参加しました。私が参加していたときと異なる点もあり、進化していると感じました。
15	大変良い取り組みだと思います。
16	とてもスムーズな進行で良かったです。ブースへの来訪時間、30分はほしいです。
17	企業側にも気を配っていただき、非常に参加しやすく、イベント進行に合わせ動きやすい。
18	以前と比べて企業に向けた良い発表ができる人が格段に増えたと思う。
19	優秀な学生が多く、有益。次回はぜひブース出展したい。
20	こういった場があるのは互いにとって良いと思った。
21	複数大学を集めてのイベントが非常によかった。専攻や人数を増やせると、より有意義な会になると思いました。

[16] 今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

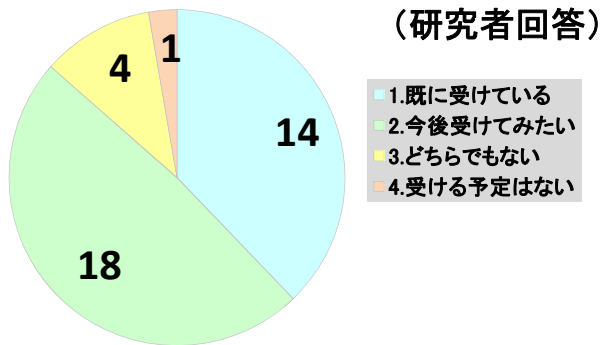
(研究者)

1	積極的に交流したい。
2	どこの企業も3人で来てほしいと思う。
3	異分野の学生をもっと積極的に採用して欲しい。
4	企業をイメージする良い機会。
5	博士向けの求人情報を何らかの形で全員知れるようにしてほしい。
6	電機メーカーが増えるとよい。
7	プレゼンが少し長い気がする。もっとシンプルで良い、詳しくはブースでという形にしてほしい。

(企業)

1	自分の研究がどのような分野に応用されるのかを、様々な視点から考えておくと良いと思う。
2	ビジネス視点を持って就活をすると良いと思う。
3	専門性特化だけにこだわらず、幅広いスキルを持って企業に入ってきてほしい。 (コミュニケーション能力、課題解決力、実行力等)
4	自分の専門に固執しすぎず、広い視野で就職先を探してほしい。
5	何故その研究をするのか等のモチベーションを素人にもわかりやすく説明していただきたい。
6	ポスターも発表もすばらしかったです。これからも後輩たちがんばって欲しいです。
7	研究者はアカデミアであれ企業であれ、未来の価値を創造する源泉だと思います。ぜひ専門性をみがき、自信をもって進んでいただきたいと思います。
8	専門性をきわめるとともに、社会との接点を増やす努力もお願いします。
9	研究の内容を簡潔にわかりやすく説明してほしい。
10	自分の好きなこと、興味、やりたいことを怖れずに発信して行って欲しいです。
11	企業研究者として採用になった場合の想定があまり感じていない(考えがまとまっていない)様に感じました。
12	工学系の学生を増やしてほしいです。
13	ビジネスに向かう挑戦を聞きたい。将来ビジョンなど。
14	研究以外のことについても興味をもち、広い視点を持つこと。
15	研究がどういったことに生かせるのか、もう少しイメージを持ってほしい。社会(企業)とのつながりをもっと考えてほしい。
16	他領域へ視野を広げ、研究に取り入れる姿勢がすばらしいと思いました。

[17]J-Window(人材育成本部教員との面談・エントリーシートなどの添削・面接練習)
を希望しますか(研究者のみ)



[18]S-cubicへのご意見・ご要望など

(研究者)

1	今後も活用させていただきます。
2	今回もありがとうございました。
3	面談等でお世話になるときはよろしく願いいたします。
4	スタッフの方々がとても一生懸命サポートしてくださってとても感謝しています。ありがとうございます。

(企業)

1	本日は貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。
2	私も、ポスター賞を何度か赤い糸会で取ったのですが、私の時は賞品はなかったので、賞品があると喜ばしさ増しますね。
3	本日は参加させていただき、ありがとうございました。
4	このような機会をいただきありがとうございました。今後も参加させていただきたく、どうぞどうぞよろしくお願いいたします。
5	いつも運営ありがとうございます。